

# あいなん掲示板

お知らせ

(独)医薬品医療機器総合機構から  
**市町村が実施したヒトパピローマウイルス  
ワクチン等の接種を受けた方へ**

平成25年3月31日までに、市町村の助成により、ヒトパピローマウイルスワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンのいずれかを接種した方のうち、接種後に何らかの症状が生じ医療機関を受診した方は、接種との関連性が認定されると医療費・医療手当が支給される場合があります。お心当たりのある方は、具体的な請求方法等について、独立行政法人医薬品医療機器総合機構の救済制度相談窓口(フリーダイヤルTEL0120-1149-931 ※ご利用になれない場合はTEL03-3506-9411(有料))に至急お問い合わせください。

## ■県立南宇和病院から 医師を紹介します



【内科】 やまごひろか  
山子泰加医師

愛媛県立中央病院消化器内科の山子です。

1月から3月まで南宇和病院の診療応援をすることになりました。慣れないことも多いと思います。が、よろしくお願ひします。

## ■あいなん小児医療を守る会から 守る协会会员として

下の子が1歳を過ぎた頃、消毒液を誤飲したことがありました。保管の仕方や私の油断から子どもを危険な目に遭わせてしまいました。

それがきっかけとなり、子どもの事故・病気の際の応急処置や予防の知識を学びたいと、守る会の会員になりました。会員になって勉強会に参加するうちに愛南町の医師不足の深刻さを考えるようになりました。気軽に救急外来などを受診しないなど、自分でできることから始めていきます。けれども、どうしても判断がつかないときには病院に電話します。そして、症状を話して翌日の診察時間まで待

てそうかを相談するようにしました。何度か経験するうちに子どもの表情や呼吸状態から自分で判断できるようになつてきました。

普段から健康状態を把握して、子どもの重大な病気の兆候を見逃さず軽症の場合には応急処置ができる母親になれるよう勉強会で学んでいます。

ひとりでも多くの方に愛南町の医療の厳しい現状を考えてもらえるようメッセージを発信できたらと思つています。そして毎日地域医療を支えてくださっている医師やスタッフの方々に感謝の気持ち

問合せ

あいなん小児医療を守る会

TEL 73-2288

お知らせ

愛媛県司法書士会から

## 「県境無料法律相談会」を開催します

司法書士による法律無料相談会を開催します。お気軽にご相談ください。

日時 3月5日(土) 10時～15時

場所 御荘文化センター

問合せ 愛媛県司法書士会事務局 TEL 089-941-8065

## 心配ごと相談所

無料で民生児童委員2名が日常生活でかかえる心配ごとの相談をお受けします。

2月17日(水)14時～16時  
御荘老人福祉センター

## 無料法律相談

無料で司法書士が相談をお受けします。

※1回の相談人数は5人までで事前予約が必要です。定員に達した場合は受付を終了します。

2月9日(火)14時～16時  
御荘老人福祉センター

詳しくは、社会福祉協議会本所(TEL70-1236)までお問い合わせください。

## お知らせ

### 音訳ボランティアを募集します

てんとうむしの会から

愛南町内で、主に書籍などの点訳を行うボランティア団体「てんとうむしの会」では、『広報あいなん』の音訳をいただけるボランティアを探しています。資格や経験の有無は問いません。視覚に障害がある方のお力になっていただけませんか。

申込み・問合せ

プラザじょうへん TEL 73-2288

## お知らせ

### 確定申告はお早めに

宇和島税務署から

確定申告の準備は、もうお済みですか。申告は正しく、お早めに。納税は、振替納税のご利用をお勧めします。

【申告と納税は】

所得税及び復興特別所得税

3月15日(火)まで

贈与税

3月15日(火)まで

消費税及び地方消費税

3月31日(木)まで

◆復興特別所得税の記載漏れにご注意ください。

問合せ

宇和島税務署 TEL 0895-2214511

## — あいなん音故地新 — 受け継がれるもの。 —

『苦勞しがいのある苦勞を』…祖母が姉にかけた言葉。この言葉を耳にしたとき、心の奥から溶けていくような温かさを感じた。逆境や困難は避けては通れん。ひとつのことを成し遂げるために、抱いた夢を叶えるために誰もがぶつかるものやろう。ただ、逃げてもいい苦勞というものもあると思う。前々回のコラムで久しぶりの逆境に苦戦したって書いたけど、あたしはその苦しみの途中で逃げだした。そして、自分のことを弱くて情けない人間やと落ち込んだ。そんな自分に希望が持てんかった。今思えばたった2週間の出来事やったけど、そのときは苦しみから抜けだせる気がせんかった。あたしを救ってくれたのは“負けるが勝ち!”という心友の言葉。“逃げるが勝ちよ”という母の言葉。あたしは逃げた。

やからこそ、今がある。頑張ることは素晴らしいこと。ただ、心が破れそうに苦しいなら、逆境の先に自分の喜びが見つからんのなら、頑張るのをやめてもいい。大切なのは、自分自身が幸せであること。今、生きていること。誰にどう思われても、生き抜くこと。(テノヒラkiku)

kikuさんのプロフィール

アコースティックバンド「テノヒラ」のボーカルとして、東京を拠点に全国で活躍中。城辺小～城辺中～南宇和高校出身